

## 平成28年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月8日

上場会社名 株式会社 技研製作所  
 コード番号 6289 URL <http://www.giken.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部 部門リーダー  
 四半期報告書提出予定日 平成28年1月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 北村 精男  
 (氏名) 藤崎 義久

TEL 088-846-2933

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年8月期第1四半期の連結業績(平成27年9月1日～平成27年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第1四半期	5,954	43.8	1,455	102.8	1,475	95.3	1,034	118.2
27年8月期第1四半期	4,141	28.6	717	53.7	755	51.9	474	78.3

(注)包括利益 28年8月期第1四半期 1,014百万円 (111.4%) 27年8月期第1四半期 480百万円 (105.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年8月期第1四半期	41.95	41.91
27年8月期第1四半期	22.36	22.11

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	
28年8月期第1四半期	37,122		23,744	63.3	
27年8月期	35,501		23,106	64.6	

(参考)自己資本 28年8月期第1四半期 23,514百万円 27年8月期 22,918百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年8月期	—	14.00	—	17.00	31.00
28年8月期	—				
28年8月期(予想)		17.00	—	17.00	34.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年 8月期の連結業績予想(平成27年 9月 1日～平成28年 8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,100	23.5	2,190	33.7	2,220	31.8	1,450	23.5	58.81
通期	21,200	12.6	3,830	18.5	3,870	17.2	2,500	15.9	101.39

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年8月期1Q	25,349,528 株	27年8月期	25,349,528 株
② 期末自己株式数	28年8月期1Q	692,384 株	27年8月期	692,381 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年8月期1Q	24,657,145 株	27年8月期1Q	21,207,252 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社を取り巻く環境は、引き続き、東日本大震災からの復旧・復興工事や、国土強靱化施策に基づく海岸・河川堤防などの社会インフラに対する事前防災、長寿命化対策など、防災に関する公共事業が高水準で推移しております。

当社グループでは、独自の圧入技術で杭を地盤に押し込み、地球と一体化した粘り強い構造物を構築する「インプラント工法」を早くから提唱、実践しており、「インプラント工法で世界の建設を変える」という経営方針のもと、「インプラント工法のパッケージ化によるグローバル展開」、「開発に特化した企業体制の更なる強化」、「高知を世界の圧入のメッカにする」の三つの基本戦略に基づき事業の拡大を進めております。

建設機械事業におきましては、引き続き、新型圧入機「Fシリーズ」の販売が好調に推移しております。Fシリーズは、「モジュール化設計（構成部品の標準化）」に基づき、すべてのパーツを構造・形状・材料から見直し最適化を図り、広範な地盤条件と施工環境に応じて最適な圧入施工が行える汎用性の高いモデルです。

圧入工事業におきましては、東日本大震災の復興工事として大船渡市をはじめとする岩手県の沿岸地域、また南海トラフ巨大地震に備える高知県の高知海岸などで「インプラント堤防」の建設を進めております。

地下開発製品では、昨年12月に京都市市役所前広場で耐震地下駐輪場「エコサイクル」2基が竣工し、京都市の公共駐輪場として運用が開始されました。また、東京都港区新橋にある桜田公園内でエコサイクル2基の建設を進めるほか（本年2月竣工予定）、高知県と高知市が新設する新図書館等複合施設「オーテピア」に耐震地下駐車場「エコパーク」1基を建設中です。さらには、神奈川県藤沢市の「Fujisawaサスティナブル・スマートタウン（Fujisawa SST）」に可搬式自転車駐輪システム「モバイルエコサイクル」1基を設置し、昨年9月よりパナソニック株式会社と連携した新しいシェアサイクルシステムの実証運用を進めております。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間における売上高は5,954百万円（前年同四半期比43.8%増）となりました。利益面におきましては、営業利益1,455百万円（同102.8%増）、経常利益1,475百万円（同95.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,034百万円（同118.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,620百万円増加して、37,122百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金等の流動資産において632百万円、建設仮勘定等の固定資産において987百万円の増加があったことによるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ981百万円増加して、13,377百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金等の流動負債の増加1,053百万円に対し、長期借入金等の固定負債の減少71百万円の差引合計によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ638百万円増加して、23,744百万円となりました。これは利益剰余金等の増加によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては平成27年10月8日公表の業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ・税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### ・企業結合に関する会計基準等の適用

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）および「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,913,228	5,205,049
受取手形及び売掛金	6,563,913	7,805,785
製品	521,727	564,128
仕掛品	1,959,224	1,482,729
未成工事支出金	59,093	53,416
原材料及び貯蔵品	1,425,959	1,978,888
繰延税金資産	868,468	872,295
その他	310,318	292,640
貸倒引当金	△20,753	△20,822
流動資産合計	17,601,181	18,234,112
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,768,600	2,820,626
機械装置及び運搬具	6,898,813	6,956,484
土地	5,612,578	5,640,365
建設仮勘定	6,029,871	6,608,206
その他	678,164	713,130
減価償却累計額	△6,937,577	△6,978,449
有形固定資産合計	15,050,451	15,760,365
無形固定資産	33,735	65,231
投資その他の資産		
投資有価証券	695,776	711,102
繰延税金資産	486,604	461,883
その他	1,634,068	1,889,568
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	2,816,448	3,062,553
固定資産合計	17,900,636	18,888,150
資産合計	35,501,817	37,122,262

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,156,742	6,383,380
短期借入金	246,432	246,432
未払法人税等	903,030	451,237
賞与引当金	378,678	133,282
その他の引当金	2,859	2,460
その他	2,164,396	3,688,451
流動負債合計	9,852,138	10,905,244
固定負債		
長期借入金	978,312	916,704
製品機能維持引当金	678,320	669,009
退職給付に係る負債	2,020	2,020
その他	884,831	884,579
固定負債合計	2,543,484	2,472,314
負債合計	12,395,623	13,377,558
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,844,318	5,844,318
資本剰余金	7,004,636	7,004,636
利益剰余金	10,365,728	10,981,025
自己株式	△302,754	△302,759
株主資本合計	22,911,928	23,527,221
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,709	19,222
為替換算調整勘定	△361	△32,388
その他の包括利益累計額合計	6,348	△13,165
新株予約権	187,915	230,649
純資産合計	23,106,193	23,744,704
負債純資産合計	35,501,817	37,122,262

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)
売上高	4,141,611	5,954,852
売上原価	2,473,225	3,414,556
売上総利益	1,668,386	2,540,296
販売費及び一般管理費	950,794	1,084,938
営業利益	717,592	1,455,357
営業外収益		
受取利息	1,234	5,448
受取配当金	90	—
不動産賃貸料	5,003	8,493
為替差益	38,126	10,325
その他	4,305	3,547
営業外収益合計	48,759	27,814
営業外費用		
支払利息	2,596	2,085
不動産賃貸費用	7,239	3,498
その他	1,309	2,405
営業外費用合計	11,145	7,988
経常利益	755,206	1,475,182
特別損失		
固定資産廃棄損	—	2,268
特別損失合計	—	2,268
税金等調整前四半期純利益	755,206	1,472,913
法人税等	281,057	438,445
四半期純利益	474,148	1,034,468
親会社株主に帰属する四半期純利益	474,148	1,034,468

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)
四半期純利益	474,148	1,034,468
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,103	12,512
為替換算調整勘定	△2,077	△32,026
その他の包括利益合計	6,026	△19,514
四半期包括利益	480,175	1,014,954
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	480,175	1,014,954
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。